

## 年末・年始 家族で防犯意識を高めましょう



師走を迎えました。昔からこの時期は窃盗などの犯罪や交通事故が多発する傾向にあります。

各家庭ではクリスマスや正月などで出かける回数が増えることと思います。この時期、今一度、外出の決まりなどを家族で話し合っ、防犯意識を高めましょう。

家庭では特に次の点に留意してください。

- 1 家族で外出する時は全てのドアや窓に鍵をかけましょう。
- 2 大人の留守中にインターフォンや電話が鳴った時の取り扱いをどうするか決めておきましょう。
- 3 何かあったときの連絡方法を家族の中で決めておきましょう。

## 少年の飲酒・喫煙防止



あと3か月で進学や就職を迎えるこの時期、ちょっと大人の雰囲気味わいたいと飲酒や喫煙に走る少年が後を絶ちません。しかし、成長期にある未成年者にとって酒やたばこは内臓の発達を阻害する要因となり、将来ガンになるリスクも増大します。未成年の飲酒、喫煙は絶対にやめましょう。大人は正しい指導をお願いします。

## 冬休みを事故なく過ごそう

冬休みに入ると、子どもたちは、いつもと違って不規則な生活に陥りがちです。

非行防止の備えとして、家庭で「帰宅時間を決める」「行動の善悪を意識させる」「夜は外出させない」などを家庭内で話し合っ決めて守らせましょう。

中には、親が寝た後にスマホで連絡を取り合っ外出し、犯罪に巻き込まれたり、深夜徘徊で補導されるケースもあります。

犯罪の被害に繋がる夜間外出には特に注意をしましょう。



## 雪道に注意

雪道を歩く時、歩きやすいからと安易に除雪された車道を歩く人をよく見かけますが、ただでさえ滑りやすい道路。ドライバーもものすごく神経を使いながら運転しています。ブレーキをかけてもすぐには止まれません。事故に遭わないためにも、車道を歩くことは厳に慎みましょう。子どもが真似したら大変です。

急加速、急ブレーキ、急ハンドルの3急運転は非常に危険です。ドライバーはゆとりを持った運転を心がけてください。

# 子ども・若者育成支援強調月間における活動結果

11月は「岩手県子ども・若者育成支援強調月間」でした。各地で様々な取り組みがありました。当少年センターでは、

## ・啓発チラシの配布

11月12日(火)、スーパーオセン北上店駐車場でチラシなどを配布しました。

## ・環境浄化活動

11月19日(火)、市内の書店やレンタルビデオ店、コンビニなどの店主に、成人向け雑誌・DVDなどの陳列や販売方法などの遵守について協力要請をしました。

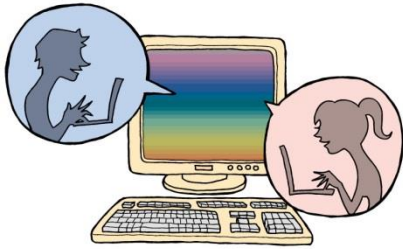


## ・情報メディア対応能力養成講座の受講

11月20日(水)、奥州市の水沢地区センターで青少年を巡るインターネットなどの現状や危険性を把握し、青少年の非行防止、被害防止をテーマに講習会を受講しました。

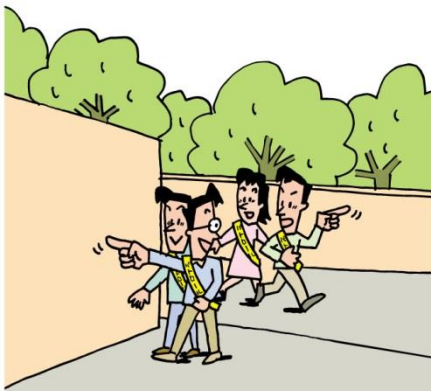
- ・ゲームやLINEなどにのめり込むスマホ依存症の怖さ
- ・ネットいじめ、なりすまし、ネット詐欺、個人情報漏洩など犯罪被害に遭うおそれ

など、具体的事例を交えた分かりやすい内容でした。スマートフォンを買い与える前に家族で利用時のルールを決めることや、インターネットに潜む危険性を認識させることと、フィルタリング設定をすることの重要性を学び、今後の活動の参考となる有意義な講習会でした。



## 少年センター補導員による声かけ

少年センターの補導員は、街頭補導活動で子どもたちを見守る愛の声かけを実施しています。声をかけた人数は4月からの累計で5,212人になります。声をかけると元気のいい返事が返ってきて、巡回にも力が湧いてきます。地域の皆様も街で子どもたちを見かけたら「おはよう」「こんにちは」「車に気をつけて」など、愛の一声をかけ、温かく見守ってください。



## 巡回日誌

10・7(月) 18時15分

さくら野4階ゲームコーナーのプリクラに女子高生が3組、楽しんでいる様子であった。

路上で自転車の高校生に声をかけると、元気のいい返事が返ってくる。

大人の方から「ご苦労さまです。」と声をかけられ、励みになった。

10・28(月) 18時

学校が代休だったこともあり、子どもたちが多く見られたが、特に問題行動はなかった。

さくら野西館では勉強している学生が多かった。

11・3(日) 15時

気温が低かったせいか屋外で遊んでいる子どもが少なかった。

男子中学生が自転車で3列走行をしていたので注意した。